

令和8年度予算に対する各会派の意見

政友会

令和8年度予算は、人口減少や物価高騰の中、「市民生活の維持」と「将来への投資」を両立する意欲的かつ現実的な編成である。移動販売による買い物支援や小中学校給食費無償化などの教育・福祉の充実、産業基盤強化などの施策を評価する。

佐藤 泉

鈴木 隆

赤坂 育男

古河市公明党

令和8年度予算は、買い物支援や給食費無償化、防災力向上、産業基盤の強化、こどもの居場所づくりや不妊治療助成など、多様な施策を盛り込んでいる。住民ニーズに応える公共サービスの充実を進め、「華のある都市 古河」の実現へ着実な推進を期待する。

高橋 秀彰

佐藤 稔

霸見久美子

佐々木英徳

市民ベースの会

昨年度に続き「教育・福祉の充実」、「都市基盤の充実」、「産業の育成」を重点施策に掲げている。一般会計583億円、予算大綱にある新規事業・主な取り組みでは、市民生活へ最大限還元する確固たる制度設計を行い、持続可能な住民福祉の向上、予算執行を望む。

増田 悟

落合 康之

阿久津佳子

真政会

令和8年度一般会計予算は、583億円 前年度対比3.4%減、合併以降2番目の予算額となった。国の方針である「強い経済」の実現に向けた動きと「古河市戦略方針2026」に基づく重点施策に沿った予算編成であり、地域経済活性化の取り組みや文化拠点の整備に期待する。

黒川 輝男

園部 増治

青木 和夫

立川 徹

稲葉 貴大

齊藤由美子

渡邊 澄夫

古河清風会

厳しい財政環境の中、市税は過去最大を見込む一方、市債の抑制など将来負担にも配慮した堅実な財政運営が図られている。教育・福祉の充実、都市基盤整備、産業振興など、市民生活を支える施策が盛り込まれたバランスの取れた予算であると評価し、賛成する。

印出 慎也

小林登美子

小森谷博之

鈴木 務

会派に属さない議員

おおむね適正である。弱者救済は最優先とすべきだが、何でも無償化することが良い政治になりつつあることに警鐘を鳴らす意味で反対する。

関口 和男

教育・福祉の充実、都市基盤の充実、産業の育成に重点を置いた堅実な予算配分と評価する。市民の声を反映させる市政を期待する。

古川 一美

異常な物価高騰に加え、国保税・後期高齢者医療保険の値上げに対する市民に寄り添う市の施策が無く、開発優先の予算であり賛成できない。

秋庭 繁